

# 「赤しそサイダー」好評

J A 地元企業と商品化  
あいち中央

【あいち中央】JAあいち中央の産直12店舗で5月から販売している、愛知県碧南市特産の赤しそを使った「赤しそサイダー」が好評だ。「香りが爽やかで暑い時期に飲みたい」「焼酎で割ってもおいしい」などと人気を集めている。

JA碧南しようがしけた。

その会では、13人が約12・8畝で赤しそを栽培。梅の出荷に合わせて出荷する。

同市の家庭では、赤しそが出回る時期に、ジュースを作る家庭が多い。

赤しそジュースと炭酸が合うと聞いたJA営農企画課が商品化を模索。安城市の飲料メーカーで、

「蒲郡みかん」や岡崎市の「岡崎駒立ぶどう」を使ったサイダーなどを手掛ける、(株)フジコーポレーションに開発を持ち掛

夏場を前に、商品化を  
実現。JA産直課の吉田京平課長は「赤しそが加

工原料として注目されるきっかけになれば」と期待する。

「赤しそサイダー」は、鮮やかな赤色が特徴。炭酸は弱めで、子どもや高齢者でも飲みやすく仕上



「赤しそサイダー」を紹介する産直職員

けた。1本(250ml)150円。今後は

県内の道の駅などでも販売を予定している。